

令和6年度 家庭科 授業改善推進プラン

大田区立大森第七中学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・全学年を通して興味・関心は高く、意欲的に学習に取り組んでいる。作る目的を明確にした活動やレポート製作等には、特に積極的である。

(2) 課題

- ・家庭生活をよりよくしようとする意識はあるが、学習を自分の生活に生かそうとする主体的な関わりが低い。

2 授業分析（観点別）

① 第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・ペーパーテストでの「知識」は、おおむね満足できると評価できるが、実践的・体験的な学習活動では、「技能」の観点 に差が出てくる生徒がいる。	・ペーパーテストでの「思考・判断・表現」は、おおむね満足できると評価できるが、レポート作成などの学習活動では、差がでてくる生徒がいる。	・「主体的に学習に取り組む態度」は、おおむね満足できると評価できる。

② 第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・ペーパーテストでの知識は、おおむね満足できると評価できるが、実践的・体験的な学習活動では、技能の観点 に差が出てくる生徒がいる。	・ペーパーテストでの「思考・判断・表現」は、おおむね満足できると評価できるが、レポート作成などの学習活動では、差がでてくる生徒がいる。	・「主体的に学習に取り組む態度」は、おおむね満足できると評価できる。 ・提出物の未提出者が一定数いる。

③ 第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・ペーパーテストでの知識は、おおむね満足できると評価できるが、実践的・体験的な学習活動では、技能の観点 に差が出てくる生徒がいる。	・ペーパーテストでの「思考・判断・表現」は、おおむね満足できると評価できるが、レポート作成などの学習活動では、差がでてくる生徒がいる。	・「主体的に学習に取り組む態度」は、おおむね満足できると評価できる。 ・提出物の未提出者が一定数いる。

3 授業改善のポイント（観点別）

（1）第1学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・学習した知識と技能が確実に身につく、生活で活かされるよう、課題と実践を繰り返し行う。	・レポート課題などでは、多くの情報の中から、何を選択しどんな形で表現するかを考える実践を繰り返し行う。	・自ら調べたいと思うような身近な課題を与え、学習を調整していくように段階的な活動を取り入れる。

（2）第2学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・学習した知識と技能が確実に身につく、生活で活かされるよう、課題と実践を繰り返し行う。	・レポート課題などでは、多くの情報の中から、何を選択しどんな形で表現するかを考える実践を繰り返し行う。	・自ら調べたいと思うような身近な課題を与え、学習を調整していくように段階的な活動を取り入れる。

（3）第3学年

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・学習した知識と技能が確実に身につく、生活で活かされるよう、課題と実践を繰り返し行う。	・レポート課題などでは、多くの情報の中から、何を選択しどんな形で表現するかを考える実践を繰り返し行う。	・自ら調べたいと思うような身近な課題を与え、学習を調整していくように段階的な活動を取り入れる。